



宇津木台 森遊会 実施報告

「第4回定例活動」

No.2025-04

実施日	2025 年 7 月 27 (日) 10:00~12:00	天候：晴れ	記録：金森
場 所	宇津木台緑地 (八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者：2名 井手、金森		

実施内容

活動15年目の第4回目。気温35度を超える猛烈な暑さのため作業は行わず緑地内をパトロールすることにした。この日のメンバーは緑地の東端まで行ったことがなく、新たな発見に新鮮だったようだ。

物置の周りは刈った草を積んでおく(草マルチ)効果は薄れ草が繁茂し始めている。林内の木陰は明るくなったためか、カンアオイやユリが多く見られ豊かな植生が戻ってきている。

コナラの大木が枯れ始めており原因は寿命や蔓性植物によるものと思われる。歩道に近いものは枝が落ちると危険なので伐倒する必要がある。ただし、周りを整備してからでないと倒れない可能性が高い。

八高線に近い東端エリアは低木が綺麗に剪定されている、また、少ないがゴミを回収した。

竹林は高い竹がなく密度が低いため草が背丈まで繁茂している、枯れるのを待って年末に整備する。

パトロールを終え10分ほど時間があつたので広場の椿を死角がなく歩きやすいように剪定した。

テニスコート裏斜面の選木とその周りの雑木を伐る作業は次回8月に継続する。ただし、暑さが厳しい場合は風の通る木陰での剪定作業に切り替える。



草マルチの効果もなくなった



カンアオイの群生が見られる



枯れた立木は葉っぱが全くないのですぐに確認でき目立つ



八高線に近いエリアは低木が公園の管理者によって綺麗に剪定されている



夏キノコが盛ん



いつもゴミがあるエリア



小川まわりや北斜面は綺麗に草刈りがされて不法投棄はない



北側入口の看板が新しくなった



タヌキのため糞を発見



竹林は草が背丈まで伸びている



お墓側の歩道は通れない



10分ほど時間があつたので死角がなく歩きやすいように剪定した



連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋は小1個を指定の場所に置く。